

第 135 回 日本知能情報ファジィ学会理事会議事録

日時：平成 17 年 5 月 14 日（土） 13:00～17:30

場所：青山学院大学 総合研究所ビル 9 階第 15 会議室

出席者：福田，鳶，古橋，戒野，萩原，石淵（記），長谷川，柴田，山田

欠席者：鷺尾，榎木

オブザーバー：鬼沢，谷，櫻井，菊池

資料：135-1（議題：石淵）

135-2（第 134 回理事会の議事録案：石淵）

135-3（著作権規定案：萩原）

135-4（除名候補者リスト：長谷川）

135-5（次期評議員案：古橋）

135-6（国際誌収支決算書：古橋）

135-7（事業報告：鷺尾）

135-8（事業計画案：鷺尾）

135-9（会計報告：長谷川）

135-10（次年度予算案：長谷川）

135-11（産業技術交流会会計報告：長谷川）

議事

1. 前回議事録の確認

第 134 回理事会の議事録が承認された。

2. 著作権規定について

萩原理事より，日本知能情報ファジィ学会著作権規定案が提案され，承認された。

3. 学会誌の電子化について

萩原理事より，学会誌の電子化については編集委員会で検討を行っており，今後も引き続き検討を続けていくという説明が行われた。萩原理事の説明に対して，学会誌の電子化に関して具体的な目標設定を編集委員会で行って欲しいという要望が福田会長より出された。

4. 基金の設立について

長谷川理事より，日本知能情報ファジィ学会基盤振興基金（1000 万円）の設立の手

続きが今月中には完了するという報告が行われた。

5. IFSA の会費支払いについて

長谷川理事より、IFSA の会費支払いに関する説明が行われ、SOFT は今年度も 2 票の投票権を持つ B 会員として 1000 ドルの会費を支払うことが承認された。

6. 会費滞納者への対応について

長谷川理事より、除名候補者として、会費を 3 年間滞納している会員 49 名のリストが示された。会費滞納者への対応に関して議論を行った結果、個人的に連絡が可能な除名候補者に関しては、個々の理事で連絡を行うことになった。除名に関しては、次期理事会で検討することになった。

7. 学会賞の英語名称について

古橋副会長より、実施賞の英語名称 Appreciation Award が提案され、承認された。

8. 次期評議員候補者について

古橋副会長より、次期評議員候補者案が提案され、審議を行った。次期理事や会費滞納者が含まれているなど候補者案の問題点が指摘され、これらの問題点に対応するという条件で候補者案が承認された。

9. 国際誌収支決算について

古橋副会長より、国際誌収支決算に関する報告が行われた。

10. 年間事業報告について

鷲尾理事の代理で石淵理事より、平成 16 年度の事業報告の説明が行われ、総会までに説明用スライドの一部を修正することになった。

11. 次年度事業計画について

鷲尾理事の代理で石淵理事より、平成 17 年度の事業計画の説明が行われ、総会までに説明用スライドの一部を修正することになった。

12. 年間会計報告について

長谷川理事より、平成 16 年度の会計報告の説明が行われ、総会までに一部の数値を確認することになった。また、法人化準備金に関する会計報告も加えることになった。

13. 次年度予算について

長谷川理事より，平成 17 年度の予算案の説明が行われ，基金を項目として追加するなど，予算案の一部を修正することになった．

14. 総会準備について

石淵理事より，総会準備の日程説明が行われた．

15. その他

(1) 名簿の作成について

次期理事会で会員名簿の作成に関して検討することになった．

(2) JACIII の Official Journal 化について

JACIII の Official Journal 化に関して編集委員会を中心に次期理事会で検討することになった．

(3) 電子メディアサービスについて

戒野理事より，学会ホームページや会員メーリングリストなど電子メディア関連サービスの運営の現状に関する説明が行われ，平成 17 年度予算案に電子メディア運営費として 100 万円の予算を含めることが承認された．

(4) 学会叢書の出版について

戒野理事より，学会叢書の第 1 巻が 6 月中に出版予定であるという説明が行なわれた．

(5) 学会主催行事の開催予定について

FSS 2006 の北海道開催，FSS 2007 の名古屋開催が確認された．また，SCIS & ISIS 2006 が東京工業大学の室伏先生を中心に開催されること，SCIS & ISIS 2008 が名古屋大学の古橋先生を中心に開催されることも確認された．さらに，FSS 2008 および SCIS & ISIS 2010 の開催に関して今後の理事会で検討することになった．